

朝の祈り 木曜日

主よ、わたしたちの口を開いてください。

わたしたちは、主の誉れをあらわします。

栄光は、†父と子と聖霊に

初めのように、今も、世々に限りなく

アーメン

主をほめたたえましょう。

詩篇第 95 編

主に向かって喜び歌い / 救いの岩に声をあげよう

感謝に満ちてみ前に進み / 賛美の歌で神をたたえよう

主は偉大な神 / すべての神にまさる王

地の深みは主のみ手に / 山の頂もまた主のもの

海は神のもの、主はこれを造られた / 乾いた地も主は造られた

身を低くして伏し拝み / 造り主、主のみ前にひざまずこう

主はわたしたちの神、わたしたちは神の民 / わたしたちはその牧場の民、そのみ手の羊

栄光は / 父と子と聖霊に

初めのように、今も / 世々に限りなく アーメン

大栄光の歌 ♪

いと高きところには神に栄光、地にはみ心にかなう人びとに平和がありますように。

全能の父、天の王、主なる神よ、主を拝み、主に感謝し、主の栄光をほめたたえます。

父のひとり子、主イエス・キリスト、世の罪を除く神の子羊、主なる神よ、わたしたちに憐れみをお与えください。

父の右に座しておられる主よ、わたしたちの祈りを受け入れてください。

イエス・キリストよ、主のみ聖、主のみ王、主のみ聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに、最も高くおられます アーメン

第一朗読 使徒言行録 15:7-21

(その日、) 議論を重ねた後、ペトロが立って(使徒たちと長老たち)に言った。「兄弟たち、ご存じのとおり、ずっと以前に、神はあなたがたの間でわたしをお選びになりました。それは、異邦人が、わたしの口から福音の言葉を聞いて信じるようになるためです。人の心をお見通しになる神は、わたしたちに与えてくださったように異邦人にも聖霊を与えて、彼らをも受け入れられたことを証明なさったのです。また、彼らの心を信仰によって清め、わたしたちと彼らとの間に何の差別をもなさいませんでした。それなのに、なぜ今あなたがたは、先祖もわたしたちも負いきれなかった轡を、あの弟子たちの首に懸けて、神を試みようとするのですか。わたしたちは、主イエスの恵みによって救われると信じているのですが、これは、彼ら異邦人も同じことです。」すると全会衆は静かになり、バルナバとパウロが、自分たちを通して神が異邦人の間で行われた、あらゆるしるしと不思議な業について話すのを聞いていた。二人が話を終わると、ヤコブが答えた。「兄弟たち、聞いてください。神が初めに心を配られ、異邦人の中から御自分の名を信じる民を選び出そうとなされた次第については、シメオンが話してくれました。預言者たちの言ったことも、これと一致しています。次のように書いてあるとおりです。『「その後、わたしは戻って来て、倒れたダビデの幕屋を建て直す。その破壊された所を建て直して、元どおりにする。それは、人々のうちの残った者や、わたしの名で呼ばれる異邦人が皆、主を求めようになるためだ。」昔から知らされていたことを行う主は、こう言われる。』それで、わたしはこう判断します。神に立ち帰る異邦人を悩ませてはなりません。ただ、偶像に供えて汚れた肉と、みだらな行いと、絞め殺した動物の肉と、血とを避けるようにと、手紙を書くべきです。モーセの律法は、昔からどの町にも告げ知らせる人がいて、安息日ごとに会堂で読まれているからです。」

福音朗読 ヨハネによる福音 15:9-11

(そのとき、イエスは弟子たちに言われた。)
「父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。わたしが父の掟を守り、その

愛にとどまっているように、あなたがたも、わたしの掟を守るなら、わたしの愛にとどまっていることになる。 これらのことを話したのは、わたしの喜びがあなたがたの内にあり、あなたがたの喜びが満たされるためである。」

賛歌 木曜日 ザカリアの賛歌

ほめたたえよ、主イスラエルの神を / 神はその民を訪れてこれを解放し
わたしたちのために力強い救いを / しもベダビデの家に建てられた
昔から聖預言者の口をもって語られたように / わたしたちを敵から、また憎む者の手から
救い
わたしたちの先祖を憐れみ / 聖なる契約を心に留められた
父祖アブラハムに誓われたとおり / わたしたちを敵の手から救い出し
生涯清く正しく / み前で恐れなく仕えさせてくださる
幼子よ、あなたはいと高き者の預言者と呼ばれる / 主のみ前に先立ち、その道を備え
罪の赦しによる救いを / その民に知らせる
神の憐れみ深いみ心によって / あげぼのの光がわたしたちに臨み
暗闇と死の陰にいる人を照らし / わたしたちの足を平和の道に導く
栄光は / 父と子と聖霊に
初めのように、今も / 世々に限りなく アーメン

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。
また、その独り子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。
主は聖霊によって宿り、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみに降り、三日目に死人のうちからよみがえり、天に昇られました。
そして全能の父である神の右に座しておられます。そこから主は生きている人と死んだ人とを審くために来られます。
また、聖霊を信じます。聖なる共同の公会、聖徒の交わり、罪の赦し、体のよみがえり、永遠の命を信じます アーメン

主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。み国が来ますように。
みこころが天に行なわれるとおりに地にも行なわれますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしてください。
わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、
悪からお救いください。
†国と力と栄光は、限りなくあなたのものです。アーメン

特祷

いつくしみ深い父である神よ、あなたは御子キリストを復活させ、永遠のいのちに至る道を示してくださいました。わたしたちが危機や不安の中を歩むとき、あなたにいつも心を向けることができますように。

聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に行き、支配しておられるみ子、わたしたちの主 † イエス・キリストによって。アーメン

(朝の祈り)

天の父、永遠にいます全能の神よ、今朝までわたしたちを無事に過ごさせてくださったように、今日一日もみ手のうちにお守りください。罪に陥らず、危険にも会わず、絶えず主の導きにより、み心にかなう行いができますように。

(就寝前の祈り)

光のみなもとである神よ、この世の闇を照らし、豊かな憐れみをもって、今夜の危険をことごとく防いでください。心の闇を取り除き、安らかな眠りを授け、新しい日の喜びに目覚めさせてください。

以下の祈りはそれぞれの必要に応じて用い、祝祷でおえる。

逝去者のため

死者の名前をあげたのちに祈りを始める。

〔I〕未洗礼者〔II〕信者を適切に用い、最後に〔共通〕でおえる。

〔I〕洗礼によってみ子イエス・キリストの死とよみがえりにあずかる機会を得ることなくこの世を去った人たちを顧みてください。どうか主の深い慈しみと恵みの内に彼らを守り、主の全きみ旨を成し遂げてくださいますように。

〔II〕世にある人、世を去った人の主なる神よ、あなたは、主にあつて死ぬ人は幸いである、と教えられました。どうか主を信じて世を去り、安らかな眠りに就いた僕に豊かな祝福を与え、主が彼らのうちに始められた救いのみ業を、イエス・キリストの日に成就してください。

〔共通〕天の父よ、今なお世にあつて主に仕えるわたしたちにも恵みを与え、ついに彼らとともにみ国の世継ぎとしてください。

病人のため () の中に名前を入れる

天の父よ、病のうちにある主の僕 () のために捧げる祈りをお聞きください。どうかこの僕を憐れみ、み恵みによってその体と心を強め、病に打ち勝たせてください。また医師と看護するものを助け導き、その業を全うすることができるようにしてください。

感謝

慈悲深い神よ、あなたはこの僕に特別な恵みを現してくださいました。どうかともにこの恵みを深く感謝し、常に喜んで主に使え、み名の栄光を現すことができますように。

祝福のため (祈りの対象者の名前を呼んでから祈る)

主があなたを祝福し、あなたを守られるように。

主が御顔を向けてあなたを照らし／あなたに恵みを与えられるように。主が御顔をあなたに向けて／あなたに平安を賜るように。

日々の祈りはこの祝祷でおえる

祝祷

†主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、わたしたちとともにありますように。アーメン